



お知らせ



○「治療的乗馬」第13回学習会のご案内

時 間：7月28日(月) 18:30 ～ 20:30

場 所：四谷地域センター（地下鉄 丸の内線「新宿御苑前」駅より徒歩5分）

内 容：「障がい者乗馬・治療的乗馬に用いる馬」

※オーストラリアにおける馬の調教ビデオを観て頂きます

話題提供：滝坂信一（帝京科学大学教授、JTRA 理事長）

参加費：500円（資料代） JTRA 会員無料

○第10回「治療的乗馬」研究集会

今年も RDA Japan, 治療的乗馬協会, ハーモニイセンター, JRAD の共同開催です。

ユニットのみなさま、事例発表の場として発表参加されてはいかがでしょうか？

日 時：11月15・16日

場 所：オリンピック記念青少年総合センター（小田急線「参宮橋」駅より徒歩7分）

大会テーマ：「一歩前へ；馬をパートナーとした心身の健康への取り組み」

内 容：活動実践、研究、トピックスの発表と協議。

※「治療的乗馬」への参加申込方法等の詳細は <http://www.jtranet.jp/> をご覧ください。

事務局より



● 活動予定や活動報告、ご意見などを、ぜひお寄せください

RDA Japan News は、皆さまからの情報で成り立っています。

役立つ楽しい会報を目指していますので、乗馬会や講習会などのイベント情報、活動中のトピックスなどなんでもドシドシお寄せください。メールの宛先は rda@rdajapan.com までお願いします。

次号(9月発行)の締切は、**8月15日**です。

●平成26年度会員登録更新について

皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より都庁認定特定非営利活動法人 RDA Japan に対しご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

平成26年度会員登録更新の時期となりました。つきましては前回の会報（第83号）に払込票を同封しておりましたので、恐れ入りますが納入がまだの方はお手続きの程宜しくお願い致します。

※会員登録費用のお振込につきましては、下記口座にお願い致します。

（郵便振替）口座番号：00100・4・32279 口座名義：RDA JAPAN



去る5月14日、RDA Japanの定例総会が開催されました。
2013年度の事業報告・会計報告及び2014年度の事業計画・予算案が事務局より報告されました。

また、2013年3月31日の役員任期満了に伴い、新しい役員が選任されました。これにより、近藤 誠司前理事長から中田 順寿新理事長へとバトンが渡され、新出発の総会となりました。

新しい役員は次の皆さんです。（任期は2年）

- <理事> (理事長)中田順寿、(副理事長)土谷麻紀・長洞尚美、(事務局)中田希衣、(事務局補佐)上田千恵、後藤浩二郎、玉井香織、塚田昭雄、月川大樹、富永淳子
- <監事> 正清久美子
- <外部評価委員> 梅田康弘、滝坂信一、田原口智士、局博一、富沢健悟、三木則夫、山田淑之、渡辺廣人、渡部英雄

●定例総会報告

日時：2014年5月14日（水） 午前10時30分から

場所：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店（東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3階）

出席数：112名（内、委任状提出者101名／議決権を有する正会員数99名）

議長：近藤誠司 書記：富永淳子 議事録署名人：土谷麻紀 中田順寿（五十音順・敬称略）

- 議題審議：（1）第1号議案 2013年度 事業報告に関する件
（2）第2号議案 2013年度 会計および監査報告に関する件
（3）第3号議案 役員承認に関する件
（4）第4号議案 2014年度 事業計画に関する件
（5）第5号議案 2014年度 予算計画に関する件

（第1号議案）

■ 2013年度 事業報告に関する件

【年度総括】

2013年度も皆さまからの温かいご支援とご協力を戴き、事業を着実に遂行することができました。心から感謝申し上げます。

今年度は、普及啓発事業、人材育成事業ともに布石を打つ事の出来た一年ではなかったかと思えます。社会的にも障がい者乗馬が単に言葉だけでなく、具体的なニーズを伴って広がりつつあるのを実感いたします。それとともに、障がい者乗馬を行うために必要な知識、ノウハウというものの普及はまだこれからであるという事も実感した一年でありました。

今年はガイドブックを希望される方が多く、そのほとんどが外部の方でしたが、RDAのガイドブックを、活動の実践的な部分で拠り所として頂ける事は大変喜ばしい事で、全国で活動される皆さんの一助となる事を願ってやみません。

普及啓発事業としては、7月に岡山乗馬倶楽部様の要請で、インストラクターを派遣しボランティア講習会を開催、その後岡山乗馬倶楽部様は正会員となって頂きました。そして7月下旬に秋田県のユニットちっちゃいもの倶楽部様主催の講習会に作業療法士とインストラクターを派遣しました。

その後9月はパカポコ山口様の乗馬会に、12月と3月には、伊良湖ホースライディングクラブ様主催のホースセラピー体験会、2月は岡山県のユニットホースセラピー馬んまる様のボランティア講習会に、それぞれインストラクター及び理学療法士を派遣し、多くの方に普及啓発する機会を頂き高評価を頂いております。例年開催している写真コンテスト及びボランティア・馬表彰も、沢山のご応募とご推薦を頂き、つつがなく終了する事ができました。大変にありがとうございました。

人材育成事業としましては、7月27日、28日の2日間にわたり福岡県のベースユニット恵光園様のご協力を頂き、B級インストラクター③④講習会・試験を行いました。12名の方が参加され和気あいあいとした雰囲気の中で講習会と試験を実施。参加された皆さんも、それぞれの現場に帰った後も交流を深めていらっしゃるようです。そして今年度は4名の新たなB級インストラクターが誕生いたしました。

そして11月24日には神奈川県社会福祉法人金井原苑様のご協力を頂き、B級インストラクター②講習会・試験を実施。12名の方が参加されました。皆さん乗馬の経験のない方や乗馬を始めたばかりの方がほとんどでしたが、馬の取扱い方の実技講習会は皆さん真剣に受講され、無事全員が試験も合格し次のステップへとすすまれました。

また、11月10日、日本治療的乗馬協会様と4団体（ANTRA・JRAD・ハーモニー・RDAJ）の共催で開催された研究集会におきましては、RDAJの日頃の活動成果を発表し、参加された皆様により良く知って頂く機会を頂きました。

以上が事業報告となりますが、2013年度も有意義な活動ができたと思っております。大変ありがとうございました。

（第2号議案）

■ 2013年度 会計および監査報告に関する件

科 目	予算額	決算額 (単位:円)	備 考
1. 収入の部			
1. 会費収入			注 1
正会員費	300,000	381,000	
賛助会費	20,000	19,000	注 2
合計		400,000	
2. 寄付金収入			
寄付金収入	300,000	313,200	
物品による寄付	0	0	
合計		313,200	
3. 補助金収入			
民間助成金収入	100,000	0	0
合計		0	
4. 事業収入			
(1) 啓発・普及事業			
会報の発行	0	0	
ガイドブックの頒布	0	0	
リボンマグネット	0	0	
HPの充実と有効活用	0	0	
人材交流、助言、指導、支援	0	0	
クリスマスカードの発送	0	0	
写真コンテスト	0	0	
ボランティア表彰制度	0	0	
ユニット会議支援	0	0	
ユニット認定	0	0	
一般向けシンポジウム	0	0	
パンフレットの作成	0	0	
(2) 人材育成事業			
講習会	200,000	155,500	
インストラクター資格試験	230,000	64,000	
インストラクター資格更新手続	0	6,000	225,500
合計		225,500	
5. 雑収入			
雑収入	0	0	
受取利息	0	289	289
当期収入合計(a)	1,150,000	938,989	938,989
前期繰越金収入	3,015,743	3,015,743	3,015,743
収入合計(b)	4,165,743	3,954,732	3,954,732

科 目	予算額	決算額 (単位:円)	備 考
II. 支出の部			
1. 運営支出			
会議費	20,000	24,142	
通信費	100,000	115,597	
交通費	50,000	179,110	
宿泊費	10,000	0	
消耗品費	30,000	240,573	
印刷費	10,000	8,975	
専門家への相談、依頼費	50,000	63,000	
慶弔費	10,000	0	
租税公課	100,000	0	
運営事務謝金	240,000	240,000	
諸会費	50,000	56,728	
広告費	0	45,000	
什器備品費	0	0	
支払手数料	5,000	7,396	
管理諸費	0	1,400	
雑費	0	1,920	983,841
2. 事業支出			
(1) 啓発・普及事業			
会報の発行	100,000	132,515	
ガイドブックの頒布	1,000	890	
リボンマグネット	1,000	0	
ガイドブックの改訂	30,000	0	
HPの充実と有効活用	200,000	13,000	
人材交流、助言、指導、支援	300,000	85,990	
クリスマスカードの発送	10,000	0	
写真コンテスト	20,000	11,400	
ボランティア表彰制度	20,000	23,661	
ユニット会議支援	10,000	0	
ユニット認定	100,000	360	
シンポジウム	50,000	0	
パンフレットの作成			
(2) 人材育成事業			
講習会	150,000	275,780	
インストラクター資格試験	300,000	3,862	
インストラクター資格更新手続	10,000		547,468
3. 予備費			
予備費	0	0	
当期支出合計(c)	1,977,000	1,531,299	1,531,299
当期収支差額(a)-(c)			▲592,310
次期繰越金収支差額(b)-(c)			2,423,433

（第4号議案）

■ 2014年度 事業計画に関する件

【基本方針】

今年度は、新役員と共に、また他団体との連携も大切にしながら、RDAJapanとして積極的・主体的に行動を起こす一年としていきたいと思っております。

普及啓発事業においては、昨年度の計画にもあったガイドブックの改訂については一旦据え置きますが、改訂の努力は続け、新たに障がい者乗馬をこれから始めたい、RDAをもっと知りたいというニーズに応えるためのハンドブックを作成していきたいと考えています。また、RDAJの事業活動はすべて会費・賛助会費・寄附金で賄われている実態から、現在登録されているユニットのご協力も頂き、会員となって頂ける方を増やし、活動の生命線となるユニットにつきましても、現在の審査基準及び登録料等を見直し明確にした上でユニット認定団体を増やしていきたいと思っております。そしてRDA活動にご理解を頂ける各団体・企業様からの寄附金を募る財務活動にも注力していく所存です。HPのリニューアルですが、昨年度の事業計画でございましたが、予算に見合わず改めて今年度の計画と致します。

HPを通しての問合せが多いので、障がい者乗馬が未知の方でも判りやすく見やすいサイトにリニューアルし、内外に向けて情報を発信していける充実した内容を目指します。そして今年も他団体との連携を密に、協力体制を強化していくことで活動現場へ、セミナーやイベントなど、より新しい情報等を発信していきます。

人材育成事業においては、講習会とインストラクター資格認定試験を二本の柱とし、内容がさらに充実したものとなるよう、講習会は各種講習会内容を明確にカテゴリー化し、他団体の講習会を含む認定・指定講習会を開催します。インストラクター試験は新規2年目を迎え、昨年実施して判った改善点を改め、早い時期での告知を行い来年度には年間スケジュールを打ち出せる体制にして参ります。

2014年度の主な事業は以下の通りです。

(1) 普及・啓発事業

- ・会報の発行（年4回）
- ・ガイドブックの配布
- ・ハンドブックの作成
- ・リボンマグネットの配布
- ・ホームページの充実と有効活用
- ・障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流
- ・写真コンテスト
- ・ボランティア及び馬匹表彰
- ・ユニット認定
- ・シンポジウムの開催
- ・ユニット会議

(2) 人材育成事業

- ・各種講習会
- ・インストラクター資格認定試験及び審査
- ・インストラクター資格更新手続き

(第5号議案)

■ 2014年度 予算計画に関する件

科 目	金 額 (単位:円)		備 考
II. 支出の部			
1. 運営支出			
会議費	50,000		
通信費	125,000		
交通費	250,000		
宿泊費	10,000		
消耗品費	30,000		
印刷費	10,000		
専門家への相談、依頼費	60,000		注 3
慶弔費	10,000		
租税公課	0		
運営事務謝金	240,000		注 4
諸会費	60,000		
什器備品費	0		
支払手数料	5,000	840,000	840,000
2. 事業支出			
(1) 啓発・普及事業			
会報の発行	150,000		
ガイドブックの配布	1,000		
ハンドブック作成	50,000		
リボンマグネット	0		
HPの充実と有効活用	300,000		
人材交流、助言、指導、支援			
写真コンテスト	20,000		
ボランティア表彰制度	20,000		
ユニット認定・更新	100,000		
シンポジウム	50,000		
ユニット会議	0		
(2) 人材育成事業			
講習会	200,000		
インストラクター資格試験	100,000		
インストラクター資格更新手続	10,000	310,000	1,001,000
支出合計			1,841,000
3. 予備費	200,000		200,000
当期支出合計(c)			2,041,000
当期収支差額(a)-(c)			▲71,000
前期繰越金額	2,423,433		2,423,433
次期繰越金収支差額(b)-(c)			2,352,433

科 目	金 額 (単位:円)			備 考
I. 収入の部				
1. 会費収入				
正会員費	450,000			注 1
賛助会費	30,000	480,000	480,000	注 2
2. 寄付金収入				
寄付金収入	800,000			
物品による寄付	0		800,000	
3. 補助金収入				
民間助成金収入	200,000	200,000	200,000	
4. 事業収入				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	0			
ハンドブックの作成	0			
HPの充実と有効活用	0			
人材交流、助言、指導、支援	0			
写真コンテスト	0			
ボランティア表彰制度	0			
ユニット認定・更新	60,000			
シンポジウム	0			
ユニット会議	0			
(2) 人材育成事業				
講習会	200,000			
インストラクター資格試験	230,000			
インストラクター資格更新手続	0	0	490,000	
5. 雑収入				
雑収入	0			
受取利息	0	0	0	
当期収入合計(a)			1,970,000	
前期繰越金収入	2,423,433		2,423,433	
収入合計(b)			4,393,433	

○新理事長挨拶

このたび、近藤誠司前理事長の後任として、RDA Japan の理事長の任を拝命致しました、中田順寿（なかた まさとし）でございます。

新しい理事と共に、RDA Japan の発展の為に、微力ではございますが誠心誠意尽力してまいりますので、皆様におかれましてはこれまで以上のご指導ご鞭撻を賜ります様、心よりお願い申し上げます。

皆様もご存知のように、RDA Japan は 1998 年に設立されて以来、16 年間、日本の障がい者乗馬のパイオニアとして先陣を切って参りました。障がい者乗馬と言いましても、ヒポセラピーとして、セラピューティックとして、スポーツとして、レクリエーションとして、と形態も様々です。

「馬と接し、乗馬や馬車操作の機会を提供し、健康や暮らしの質の向上を図り、それを支援する」という設立当初からの考えを基本にしながら、他の障がい者乗馬の団体、医療機関や支援団体との連携を大切にすることで、騎乗者と騎乗者を支えるユニットや周囲の皆様のニーズに合った活動を展開していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



馬の「夢」

睡眠はとても大切です。適度な睡眠は、心身の疲れをいやし、集中力を増し、免疫力を高めます。人の場合、平均睡眠時間は7時間程度ですが、これにはもちろん個体差があります。では、馬はどうでしょうか。

★馬は夢を見るの？

動物が眠っているときに夢を見るかどうかは、その動物に聞いてみなければ確定的なことは言えません。

しかし多くの動物で、睡眠中に夢を見ているという証拠は存在します。

人間は明らかに夢を見ます。

睡眠中はだれでも、目をつぶったままの状態ですぐに眼球が動き出す時期があります。

このとき無理やり起こされると、たいていの人が夢を見ていたと言うそうです。

このような夢見をとともなう睡眠は、眼球が速く動く（Rapid Eye Movement）ことから、その頭文字をとってレム（REM）睡眠と呼ばれています。

レム睡眠は今から50年ほど前に、人の眠りを研究する中で発見されました。

レム睡眠のときには眼球が動くばかりでなく、呼吸や脈拍が乱れ、大脳の活動状態を示す脳波には目覚めているときと同じようなパターンが認められます。

一方、筋肉はすっかり弛緩して脱力状態にあります。

起こそうとしてもなかなか起きないという点で、レム睡眠は深い眠りとすることができます。

馬の睡眠にもレム睡眠の時期が存在していることがわかっています。

馬のレム睡眠は、頸をすっかり投げ出して眠っているときに生じます。

筋肉は脱力して、死んだように横たわってはいますが、脳波を計測してみると覚醒時のパターンを示します。

このとき、おそらく馬は夢を見ているものと推測できます。

実際、こうした姿勢でぐっすり眠っていると思われた馬が、突然いなないたり四肢をばたつかせたりすることが観察されています。

馬は、どんな夢を見ているのでしょうかね。





パカポコ山口主催 春の乗馬会 in きららの里

5月11日(日)午後、新緑のさわやかな風の中、美祢市の梶岡牧場内の「きららの里」にて、共催の春の乗馬会を開催しました。去年は雨のため中止となったため、ここでは2年ぶりの開催でした。パカポコ山口結成の平成14年からずっとお世話になっている施設で、馬と乗馬場をいつも無償でお借りしています。結成当初はまだやんちゃ坊主だったポニーの「金太郎」と、2代目の道産子「タロウ」との2頭をお借りし、乗り手23家族35名、ボランティアスタッフ29名の参加があり、とてもにぎやかな乗馬会となりました。

また、RDA Japan の人材派遣により、福岡県の恵光園から正清 B 級インストラクターに来ていただき、指導とアドバイスを受けました。ありがとうございました。恵光園からは、以前からの交流でいつも2、3名の方に助っ人として来ていただいております、今回ももう1名のボランティア参加がありました。



パカポコ山口は、障がい者乗馬の普及という観点から、ずっと体験乗馬の形をとっていますが、最近医療関係者のボランティア参加が多くなり、その方々の紹介もあって、初めての方の参加が増えてきており、今回もかなりありました。重度の身障の方も多く、担当のPT,OT が来て下さるのはとても心強く助かっています。今回、正清さんも勉強になったそうで、お互いに情報交換も含め、勉強会を開くといいねという声も聞かれました。

体験乗馬ということで、毎回ご兄弟の方々にも（余裕があればご両親にも）乗っていただいています。家族で同じことができる、同じ気持ちを共有することができるということで、大変喜ばれているのではないのでしょうか？最近、乗馬クラブではなく、観光地の施設をお借りすることが多く、ついでにゆっくり遊んで帰る、という楽しさもあるようです。短時間ではありますが、皆さんに楽しんでもらえる乗馬会、何より安全な乗馬会を目指して、頑張っています。ぜひ、遊びにおいでください！

RDAちくだい ヘルパー講習会を開催！

5月17日18日の2日間、RDAちくだい（帯広畜産大学 柏村教授主催）で毎年恒例のヘルパー講習会が開催されました。その時の様子は北海道新聞（5月20日朝刊、帯広・十勝版）の記事として取り上げられたのでご紹介します。

今回は理学療法士で RDAJ B 級インストラクターの長洞尚美さんが講師として、講演及び模擬レッスンを担当。理学療法士としての視点からの騎乗方法や鞍と馬の選定等の話をされました。

参加された方々からも、「医学療法の視点からのアドバイスでとても有意義だった」「ボランティアとしてのスキルアップに定期的にこのような講習会を開催してほしい」等の感想も頂き、とても実りある人材交流でした。





つばさ乗馬苑主催 障がいを持つライダーのためのクリニック

5月24日(土)、埼玉県のとつばさ乗馬苑 RDA ユニット団体)で、2人の外国人講師による、障がいを持つライダーのためのクリニックが行われました。

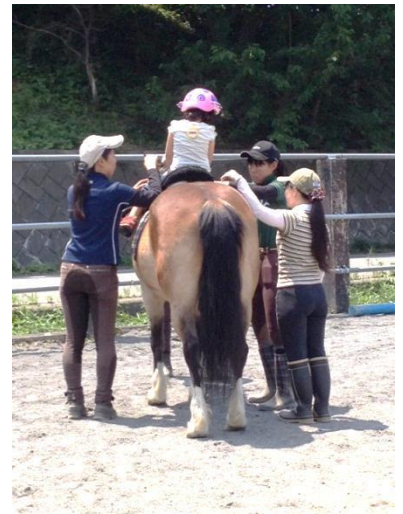
講師はオーストラリア在住のメアリー・ロングデン氏(FEI 国際総合馬術の審判・パラエクストリアンの審判)とニュージーランド在住のヴィッキー・メルビル氏(FEI 国際クラシファイアー・理学療法士)です。

今回のクリニックでは、障がいを持つ方(9名)のレッスンと、聴講者(16名)も参加して、介助方法やレッスンプログラム、障がいの見極め方、馬具の選び方、等、基本に沿いながらも、専門的な研ぎ澄まされた視点からのクリニックでした。

例えば、身体に障がいを持つ方のレッスンでは、ムートンの敷かれた馬背で、赤ちゃんの発育段階を基本にした体位を取り、体幹を作って行くプログラムや、馬術競技を目標にした健常の方と変わらないレッスン等、個々に合った幅広いプログラムで行われました。

知的障がいを持つ方のレッスンでは、輪投げやカラーコーン等の道具を使ってレッスンを進め、最終的には手綱を持った単独騎乗を目指したレッスン等がありました。

騎乗者にも介助者にも、内容の濃い学び多き1日となりました。



RDA Japan 各地ユニットの定例乗馬会



● 岩手県 パカポコクラブの定期乗馬会

パカポコクラブでは、障がい者乗馬の定期乗馬会を行なっています。

ボランティアも乗り手も募集しています。たくさんの皆さんにご参加いただいて定期乗馬会を盛り上げていきたいと思っています。ご参加お待ちしております！

日時：毎月第4日曜日 10時～12時 / 毎月2回土曜日 14時～16時

場所：佐々木牧場（岩手県一関市）

問合：パカポコクラブ 佐々木さん / Tel・0191-82-5584

● 神奈川県 RDA横浜の定期レッスン ボランティア募集

RDA 横浜では、火・水・金・土曜日（各日とも主に午後）に定期レッスンを行っています。

レッスンをお手伝いいただける**たくさんのボランティア参加をお願いいたします。**

場所：横浜乗馬倶楽部（三ツ沢公園内）

【横浜市営地下鉄・三ツ沢上町駅下車、徒歩5分／バス停・三ツ沢グランド前下車、徒歩2分】

問合：RDA 横浜 野口さん / Tel・080-5382-9188 ホームページ：<http://www.rda-yokohama.jp/>



●群馬県 NPOゆきわりそう ハローヒポの障がい者乗馬教室

定期レッスンを毎週木・土・日曜日におこなっています。

馬に乗るだけでなく、世話や作業、ふれ合いを通じ馬と親しみ、社会性や情緒を育てることを目的とし活動しております。ボランティアのご協力をお願いします。

場所：群馬県安中市松井田町行田52 NPO ゆきわりそう ハローヒポ Tel・027-380-7088

問合せ担当：黒田さん ホームページ：<http://www.yukiwari.org/hellohippo/>

●神奈川県 RDA たまの定期レッスン

RDA たまでは障がい者乗馬の定期レッスンを行っております。

レッスンをお手伝いいただけるボランティアの参加をお願い致します。

馬とふれあう会：第1、3日曜日 午後1時～

馬車：毎週木曜日、第2、4日曜日 午後1時～（講習会含む）

場所：横浜市青葉区元石川町「青い風牧場」

問い合わせ：FAX 045-903-4666 / TEL 090-9014-3832

Eメール：umafure@nac-c.co.jp ホームページ：<http://www.nac-c.co.jp/umafure/top.html>

●秋田県 ちっちゃいもの倶楽部 定期活動

◇こども乗馬会（スポーツ少年団）

日時：毎週土曜日：14：00～（夏季は変更あり）

参加費：1,000円 ※発達障がいのお子様も参加しています。

◇障がい児のための乗馬体験会

日時：毎月第一土曜日の午前中（イベントなどで不在の場合翌週になります）

参加費：2,000円



編集後記



新年度は、新理事長を中心に理事会も新たな顔触れが揃う中スタートを切りました。事務局も、全国で活動を展開するユニットはじめ、活動に参加する皆様のために有意義な活動や情報交換の場を提供できるよう、新たな気持ちで取り組んでいきたいと思っております。

私もユニット活動に参加していますが、人とのつながりが、どれほど生きる喜びをもたらし、苦楽を分かち合う事がどれほど幸せなことだろう、と折りあるごとに感じています。

「笑う」という言葉は、古くは「咲う」とも書いたそうです。笑顔は人間が咲かせる事ができる花。そんな幸せの笑顔の花が、今年も沢山咲き薫る一年にしていきたいと思います！



発行：特定非営利活動法人RDA JAPAN（東京都知事 認定NPO）

〒174-0043 東京都板橋区坂下1-36-7-103

■電話・080-6519-7818 ■Eメール・rda@rdajapan.com

■ホームページ・<http://www.rdajapan.com/>

<郵便振替>口座番号:00100.4.32279 口座名義:RDA JAPAN

《このメールの返送先》〒225-0001 神奈川県横浜市青葉区美しが丘西2-21-1 RDA Japan 事務局